

令和8年度 第3回全体庁議（令和8年5月14日開催）

区分	審議・報告	案件名 (担当部)	(2) 第4期帯広市耐震改修促進計画の策定について [都市環境部]
----	-------	--------------	--------------------------------------

■ 提案・報告の趣旨

令和8年度に第4期帯広市耐震改修促進計画を策定することから、第3期計画の検証や第4期計画策定の進め方について、令和8年5月28日の建設委員会に報告するもの。

■ 提案・報告の主な内容(概要)

- 1 計画の背景・目的
 - ・本計画は、令和8年4月に見直しされた北海道耐震改修促進計画を踏まえ、引き続き建築物の耐震化を促進し、市民の安全で安心な生活を確保することを目的に策定するもの。
- 2 第3期帯広市耐震改修促進計画の施策の実施状況と耐震化率の推移
 - ・耐震化に関する情報提供や出前講座の実施、住宅の建替えや除却の促進などの対策を実施してきた。
 - ・耐震化率は向上したものの、目標の95%は達成できなかった。
住宅の耐震化の状況(令和6年度 耐震化率 93.5%)
不特定多数の方々が利用する一定規模以上の建築物の耐震化の状況(令和6年度 耐震化率 87.9%)
- 3 第3期帯広市耐震改修促進計画の検証
 - ・唯一残された要緊急安全確認大規模建築物が解体工事に着手するなど、一定の成果があった。
 - ・耐震化率が目標に達しなかった要因としては、十分な周知を行うことができなかったことがあげられる。
 - ・建築物所有者への意向調査から耐震化に対する理解不足や費用の負担感などが耐震化に踏み切れない要因と捉えている。また、現行の補助制度について、利用条件に合わない、使いづらいなどの意見があった。
- 4 第4期帯広市耐震改修促進計画策定に向けて
 - ・耐震化に関する市民理解を深めるため、多様な手段による普及啓発等の周知方法について検討する。
 - ・市民ニーズに合った支援制度となるように、現行の補助制度について検討する。
- 5 計画期間
令和8年度から令和17年度とすることを検討する。

■ 今後のスケジュール

- ・ 令和8年5月28日 建設委員会へ報告（概要）
- ・ 令和8年8月 建設委員会へ報告（原案）
- ・ 令和8年9月 パブリックコメント
- ・ 令和8年11月 建設委員会へ報告（最終案）
- ・ 令和8年11月 計画策定

■ 審議結果

- ・ 同内容で、5月28日建設委員会へ報告することで了承された。

■ その他、指摘事項等

- ・ 特になし